

令和6年度 ダンス部の指導方針等について

令和6年4月1日

1 指導体制

顧問教諭氏名		部活動指導員氏名	資格等や経験	頻度
主顧問	畔柳 舞	豊川 宮子	元本校ダンス部顧問	週3
副顧問	高橋 由希子			
副顧問	櫻井 景			
副顧問	堤 元紀			
副顧問	林 功司			

2 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像
 - ・健康で豊かな心と、丈夫な体を育てる。
 - ・主体的に行動する力を育てる。
 - ・豊かな情操をはぐくみ、社会性や規範意識を育てる。
- (2) 競技大会、コンクール、研究発表等の具体的到達目標
 - ・学園祭、3年生を送る会等、校内の舞台で豊かな表現力を発揮できる。
 - ・南大沢音楽祭、など地域の舞台にも積極的に参加し、本校への理解を深める。
- (3) 地域貢献等の特色ある目標
 - ・可能な範囲で、地域のクリーン作戦などに参加する。

3 指導方針

- (1) 部活動の質と量の工夫
 - ・練習は週に3日、1時間30分程度を原則とする。必要に応じて時間の延長や、休日の練習を企画する。
 - ・顧問間で連携をとって生徒の実態に応じた指導法の工夫、改善を行う。
 - ・グループ別指導を積極的に取り入れて、各顧問の特技を生かす。
- (2) 練習や舞台発表等の計画
 - ・日頃の練習の成果を発揮できる場を設け、技術や意欲の向上を図れるようにする。
- (3) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成
 - ・挨拶の励行、正しい言葉遣い、協調性、上下関係、社会でのルールやマナー等に日頃から触れ、より良い人格形成の一助となるようにする。
- (4) 生徒相互の人間関係
 - ・チームとして活動していく中で、協調性や責任感を育成する。
- (5) 学習と部活動
 - ・学習と部活動の連携を図るために、保護者と連携をとりながら指導する。

4 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
 - ・科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料（DVD）を活用して、顧問と外部指導員で共通理解を図る。

- (2) 生徒間の暴力禁止
 - ・運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
- (3) 外部指導員の活用
 - ・顧問と外部指導員のそれぞれの役割について話し合い、共通理解を図った上で指導を行う。
- (4) 事故防止・安全配慮
 - ・生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

5 主な年間計画

学 期	月	内 容
前期	4	<ul style="list-style-type: none"> ・新入生歓迎会・部活紹介 ・仮入部期間
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎体力の向上、踊れる体づくり
	6	
	7	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動推進期間 ①
	8	<ul style="list-style-type: none"> ・学園祭へ向けた練習 ・部活動推進期間 ② ・学園祭へ向けた練習
	9	
後期	10	
	11	<ul style="list-style-type: none"> ・舞台リハーサル
	12	<ul style="list-style-type: none"> ・「学園祭舞台発表」 ・南大沢音楽祭へ向けた練習
	1	
	2	
	3	<ul style="list-style-type: none"> ・「南大沢音楽祭」舞台発表 ・3年生を送る会へ向けた練習 ・「3年生を送る会舞台発表」